

嘉麻市社協だより

えがお

発行日 2009.4.1 No. 38

月夜の海辺で
踊っているイメージで…

～岩崎サロンの皆さんが
フラダンスを練習中～



発行

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内

TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>

FAX 0948-83-8005 info@kama.syakyo.com

知り合おう!! 伝えよう!!

みんなの活動、地域のホットニュース!!



いつかは大きな舞台上でみんなと踊ってみたい

～岩崎サロンのメンバーがフラダンスにチャレンジ中～



毎週土曜日の午後、ふれあい・いきいきサロン岩崎若葉会（長岡カズ子代表）の皆さんが全員で、陽気なハワイアンメロディにあわせて「フラダンス」を踊っています。

サロンの皆さんの平均年齢は、なんと77歳。今までフラダンスの経験がある人は一人もいません。それでも皆さんは、とても楽しそうに踊っています。長い間立つことができない方は、座ったまま手や顔を動かしています。

同サロンがフラダンスを始めたのは、昨年8月頃です。サロン参加者の知人にフラダンスを指導してくれる方がいたことから、「健康づくりにつながるれば」という思いで始めました。

月に2回ボランティアで指導しているのは、フラチーム「フラワー」代表の蔵本秀子さんです。蔵本さんは、7年前に交通事故で両足の手術をし、リハビリのためにと始めたフラダンスに魅せられ、今では毎年100回を超えるステージで踊っています。

黄色と青の鮮やかな衣装



蔵本さんは、「月夜の浜辺で、みんなと踊っているつもりで楽しんでいきます。フラダンスの魅力は、心身ともにリフレッシュできるところ。年齢を重ねても、誰でも楽しめるので多くの方といっしょに踊りたい」と言います。

「いつかは、みんなで大きな舞台上に立って踊ってみたい...」岩崎サロンの皆さんに、また新たな「目標」ができました。



はじめよう!! 地域のネットワーク づくり

～平成20年度 第2回地域福祉部研修会報告～



皆さんは、「地域福祉部」という住民の自主組織をご存知ですか？

地域福祉部は、行政区を単位として、行政区長や民生児童委員、福祉関係者、防災関係者、福祉推進員等によって構成され、地域の福祉課題を発見し、その解決に向けた協議と活動につなげていく役割を持つものです。

現在は稲築地区の22行政区に設置され、一人暮らし高齢者の見守り活動や世代間の交流事業、ふれあいいきいきサロンの実施など、行政区の実情に応じた活動が行われています。本会は、この地域福祉部を市内全域に拡充し、地域の福祉力向上につなげていきたいと考えています。

さる3月6日(金)、夢サイトかほを会場に開催した研修会は、地域福祉部の設置に至っていない碓井、山田、嘉穂地区の行政区長や民生児童委員、福祉関係者の方々に呼びかけたところ、120名を超える参加がありました。

当日は、山野第一行政区ネ



地域のネットワークの必要性を訴える山崎准教授

つながったケースもあります。やはり、つながりを作っていくことが、安心して楽しく生活できる地域につながっていくのだと思います。」と、徐々に弱まってきている地域内のつながりの必要性を語りました。

ネットワーク委員会委員長永富健二氏と、錢代坊行政区長東美那子氏の実践報告で始まりました。永富氏は、いきいきサロンや見守り活動、囲碁・将棋サロンなどの取り組みを紹介し、「見守り活動は、個人情報保護の関係で情報を得ることが難しく、活動しづらくなっていますが、まずできることから始めることが大切だと思います。」と、地域のネットワークづくりの必要性を訴えました。

また東氏は、地域内で起こった孤独死をきっかけとして始めた、声かけ訪問活動の内容を中心に紹介し、「この活動によって、福祉サービスの利用やサロンへの参加に

を送りました。山田地区から始めて参加された高野氏は、「自分が住む地域にも、一人暮らしの高齢者はたくさんいます。そのような人たちへの見守り活動が必要だと日頃から感じていました。今日の話を聞いて、その事を改めて実感しました。高齢者が多く、活動の担い手が少ないという課題はありますが、これから考えていきたいですね。」と感想を話しました。

今回の研修会は、誰もが安心して暮らしていける地域づくりの実現のためには、住民の方々の参加とその取り組みが必要であることを改めて実感するものとなりました。

これから自分たちの住む地域の福祉について考えてみたい、地域福祉部のことについてもっと知りたいという要望等がありましたら、左記までお気軽にご連絡ください。

嘉麻市社会福祉協議会
☎42-0751

真の生産性を求めて

昨秋のリーマンショック以降世界の経済状態はますます深刻になっていきます。08年9月の完全失業率は4%。しかし12月には4%となりました。ある経済誌は2009年度の完全失業率は5.9%にもなると予測しています。これまでの過去最悪は2002年の5.4%。この年日本のホームレス数は約25000人に達していました。その後失業率の回復と共にホームレス数も減り昨年9月時点で16000人となりました。これは自立支援が各地で行われたことによりですが、今後失業率の増加と共にホームレス数も増えることは確実な状態となっています。

「道徳なき経済は犯罪であり、経済なき道徳は寝言である」。二宮尊徳のことばとされています。尊徳の時代に「経済」という言葉はなかったので本人の

ものかどうか疑問ですがこの指摘は重要です。さらにインド建国の父マハトマ・ガンジーは「七つの社会的罪」を指摘しています。「①理念なき政治②労働なき富③良心なき快樂④人格なき学識⑤道徳なき商業⑥人間性なき科学⑦献身なき信仰」。ガンジーもまた「道徳なき商業」が問題だと指摘します。現在の経済は「道徳なき経済」です。「儲ければ何をしてもよい」という風潮が蔓延し偽装問題などが頻発しました。自由競争という節度も秩序もない闘いが繰り広げられ、人間(労働者)が使い捨てにされています。そもそも「経済」は、仏教の「経世済民」すなわち「世を經(おさ)め、民を濟(す)く」に由来します。「経済の悪化」が問題なのではなく、実は好景気と言われていた時点で「経済自体が問題」であったのです。

「生産性のない人間が迫害を受けたら差別されるのは当然のことだと思ふ」。ホームレス支援機構のホームページに匿名で書き込まれた一文です。この「生産性」とはいったい何か。投稿した方は、「ホームレス＝生産性が低い＝迫害や差別を受けて当然と言いますが：。子どもたちによるホームレス襲撃事件が後を絶ちません。なぜ、子どもはホームレスを襲うのか。ひとつに子どもを取り巻く厳しい現実があります。それがもたらすストレスを発散させているという面があるでしょう。しかし、それだけではありません。大人社会が持つ「生産性」の価値観が子どもの中にも刷り込まれていることは確かです。つまり「迫害しても良い」という襲撃の墨付きを与えているのは私たち大人社会なのです。さらにこの「生産性」の価値観は、当然子どもたち自身にも向けられています。「生産性のない者は迫害される」という危機感を子ども自身持つてい

ます。ある襲撃事件の犯人として逮捕された中学生は「社会のゴミを片付けただけ。褒められて当然」と語りました。ホームレス襲撃は、「ホームレスを排除したい」という大人社会の本音を見抜いた子どもたちが「襲撃することによって自分は社会の役に立っており、生産性がある」ということを証明せんがために行った行為なのです。では「真の生産性」とは何でしょうか。どん底を経験し絶望に支配された人々が、出会いの中で変えられ、再び希望をつかんでいく。人がもう一度立ち上がっていく。それが「真の生産性」というものではないかと思えます。ホームレス支援は、お金中心の時代にあつてお金では表せない「真の生産性」を明らかにしていく活動です。あなたも参加されませんか。今後もお金をいいただきますようによりしくお願い申し上げます。

おくだ ともし 東八幡キリスト教会牧師
奥田 知志さん 認定NPO法人北九州ホームレス支援機構理事長

1963年、滋賀県大津市生まれ。関西学院大学神学部大学院修士課程卒業、西南学院大学神学部専攻科卒業。学生時代に訪れた大阪市・釜ヶ崎(現：あいりん地区)の日雇い労働者の現状を目の当たりにし、ボランティア活動に参加したことがきっかけで、牧師の道を歩み始める。

以来、北九州市を中心に20年にわたってホームレス支援活動を行い「ホームレスは、単に住む家がない(ハウスレス)ことが問題ではなく、社会や人とのつながりを失うことが問題」と訴える。



かまボランティア 市民活動センター情報

あなたもホームレス支援の輪に加わってみませんか!?

本会では、これまで市民の方々から寄せられた越冬支援物資(毛布・ジャンパー)を北九州ホームレス支援機構が実施する炊き出しにあわせて、届けてきました。

今年度からは、越冬期だけでなく、年間を通して必要とされる物資を募集するほか、この活動に多くの方々に参加していただけるよう、あらたにホームレス支援会員という応援者を募ることといたしました。その会費で必要な物資を購入し、ホームレスの方々に届けていきたいと思っております。

また炊き出し、巡回活動に参加するボランティアも募集しますので、ご自分のできる方法でホームレス支援の輪に加わってみませんか!?

支援物資をお寄せください!!

- 男性用スポーツシューズ(25.5cm~27.5cm)
- タオル

お寄せいただく際の注意点:シューズは洗濯をしたもの、タオルは未使用のものに限ります。

《物資のお寄せ先・お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会
(稲築住民センター内)

□住所:岩崎1143番地3

□電話:42-0751

ボランティア活動に参加しませんか!?

- 内容:炊き出し、巡回活動
- 日時:平成21年5月8日(金)
18時出発 23時帰着予定
- 募集人数:5名(18歳以上の方)

支援会員になって、ホームレスの方々の自立を応援してください!!

会費額:1,000円/1口(年額)

リングプル回収 ご協力ありがとうございました

本会では、身近で気軽にできるボランティア活動の一環として、アルミ缶やリングプルの回収事業を行っています。この度、稲築志耕館高校と上山田小学校からリングプルの寄附を受けましたので、その取り組みについてご紹介いたします。



稲築志耕館高校では、昨年度卒業した人権委員会の生徒が中心となり、リングプル回収を行っていました。ボランティア部の伊藤紗稀さん(17)は、「クラスメイトや先生にも協力をお願いをするということは、まず自分が率先して集めなければと思い、家族はもちろん近所の方にも協力をお願いしました。」と、周囲への積極的な働きかけもあったようです。



上山田小学校には、ベルマークやリングプルの回収、一円玉募金活動を行う奉仕委員会があり、昨年度、集められたリングプル(65kg程度)を本会に寄附していただきました。奉仕委員長の河野可奈さん(12)は、「1年間大変な事もあったけど、みんなが協力してくれたので、楽しく取り組むことができました。私たちが卒業しても続けてほしいです。」と話してくれました。

地域の交流拠点を目指して…
寄ってこハウス情報



ご利用ください!!

寄ってこハウスが利用しやすくなりました。

寄ってこハウスは、市民の方々が気軽に立ち寄り、交流を深めることができる場所として、漆生南部行政区の民家で開設しています。

この度、このハウスをより利用しやすいものにするため、本会の会員(個人会員)にご加入いただくことで、利用料(宿泊を除く)が無料となるよう、変更いたしましたので、ぜひご利用ください。

なお、利用に際しては、事前に登録手続きが必要になりますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

また、寄ってこハウスの畑では、春野菜の植え付けを始めました。畑づくりに関心のある方、ノウハウを教えていただける方も、あわせて募集していますので、お気軽にお問い合わせください。



昔懐かしい映画を楽しみませんか!?

ふれあい映画会

実施希望行政区を募集します

本会では、様々な年代の方の社会参加と交流の機会を設けていくことを目的として、市内の各行政区の集会所や公民館で昔懐かしい映画を上映する「ふれあい映画会」を開催します。

美空ひばりや大川橋蔵など往年のスターが活躍する昔懐かしい映画をご近所や友人と共に楽しんで、ちょっと昔にタイムスリップしてみませんか。

「うちの行政区で開催してほしい」と思われる行政区がありましたら、下記までお気軽にご連絡ください。



【お問い合わせ先】 嘉麻市社会福祉協議会 TEL 42-0751

育て！子どもたち！

たんじょう日おめでとう!!

稲築西学童保育所

稲築西学童保育所では、毎月の行事として誕生会を行っています。今回は、2月23日に行いました。誕生日を迎えた子どもたちには、指導員からの上靴入れの手作りプレゼントがあり、皆大喜びでした。

また、誕生会では、いろいろな出し物を3年生と指導員とが中心になって行っています。今回の出し物は、『ぜんまいざむらいの間違いさがし』とジャンケンで遊ぶ『関所破り』でした。ジャンケンに勝つとキャンディがもらえることもあり、どの子どもにも力が入っていました。

”ひとことメッセージ”として、誕生日を迎えたわが子に、小さい頃のエピソードや、お父さんお母さん方の想いを書いていただいています。「いつも元気いっぱい笑顔ありがとう」

いつも笑顔でいられるように、楽しいことや嬉しいことが、たくさんあるといいね」など心温まるメッセージに、子どもたちは、お父さんやお母さんの想いを改めてしみじみと感じていました。

お父さんお母さんにとって、わが子は大切な宝です。その子どもたちが、毎日過ごす学童保育所。その場所が、子どもたちにとって温かく素敵な場所であるように願っています。



高齢者・一人親家庭を対象とした パソコン教室を開催します ~ワード中級編~

高齢者や一人親家庭の方々を対象として、文書作成、イラストや写真挿入の方法などを学ぶパソコン教室を下記のとおり開催します。

パソコンの更なるレベルアップを図りたいと思っている皆さん、ぜひ参加してみてください。

日程	内容
5月16日	簡単に文書を作成するコツを学びましょう①
5月23日	簡単に文書を作成するコツを学びましょう②
5月30日	簡単に作成できる表の挿入を学びましょう
6月6日	イラストや写真を挿入する方法を学びましょう
6月13日	カレンダーを作りましょう

日程	内容
7月4日	文書作成の基本を学びましょう
7月11日	イラストや写真を挿入する方法を学びましょう①
7月18日	イラストや写真を挿入する方法を学びましょう②
7月25日	うちわを作りましょう①
8月1日	うちわを作りましょう②

※すべての日程は土曜日です

【開催時間】 午前10時～正午

【開催場所】 有田電器情報システム株式会社(嘉麻市山野) 【申込締切】4月24日(金)

【参加対象】 文字入力とパソコンの基本操作ができる、65歳以上の高齢者や一人親家庭の方(昨年度ワード初級編を受講した方も参加可能です)

【定員】 20名(応募多数の場合は抽選になります) 【参加費】 1,500円

【申込方法】 申込者は、パソコンで氏名・住所・年齢・電話番号・生年月日を記入した申込書を各自で作成し、参加対象となる証明証を添付して嘉麻市社会福祉協議会(稲築住民センター)までご持参ください。なお、申込書の様式は問いません。

○ 65歳以上の高齢者・運転免許証や健康保険証など

○ 一人親家庭……一人親家庭等医療証や児童扶養手当証書など

【お問い合わせ／お申し込み先】 **嘉麻市社会福祉協議会 TEL 42-0751**

* 山田ふれあいハウス・碓井千歳会館情報 *

かま・ふれあい展示ひろばを開催しました。

3月9日(月)から1週間、山田ふれあいハウスにおいて、「かま・ふれあい展示ひろば」を開催しました。今回のひろばには、市内で活動する3つのサークルから84点の作品が出展され、延べ161人の方々が来館されました。展示の見学に来られた松岡友香さんは、「陶器で作られた照明器具に明かりを灯すと、周りの鉢や花器が照らされ、落ち着いた雰囲気心が和みますね」と話されていました。

今後も多くの市民の方々に足を運んでいただけるような事業を企画し、この山田ふれあいハウスが市民の交流の場となるよう努めていきたいと思ひます。



チャイルドシートの貸出要件が変更になります

本会では、子育て世帯の方を対象に、チャイルドシートの貸出を行っています。これまで、月額200円の利用料が必要でしたが、4月1日からは右記のとおり貸出要件を変更いたしましたので、お知らせいたします。なお、現在貸出中の方につきましては、次回の更新時からとなります。

変更となる貸出要件

申請または更新を行う時点において、本会の会員(個人会員)であることが貸出の条件となります。そのため利用料は必要なくなります。 個人会員:1口 1,000円/年額

嘉麻市の住民の皆様から、
ご寄附をいただきました。
心より厚くお礼申し上げます。



寄附・香典返し

2月16日～3月15日受付分

【漆生本村】

親族 小田 珠江 様
故 小田 陽三 様

【漆生南部】

親族 高田 悟 様
故 高田 貴美子 様

【鴨生第二】

親族 藤田 和喜 様
故 藤田 由貴子 様

【鴨生北町】

親族 友成 みどり 様
故 友成 孝 様

【樋渡】

親族 竹中 フジ子 様
故 竹中 富士夫 様

【上臼井上】

親族 渡辺 義二 様
故 渡辺 恵子 様

【熊ヶ畑第三】

親族 中村 初雄 様
故 中村 ユガノ 様

【百々谷】

親族 佐野 須美子 様
故 佐野 修 様

【尾浦第二】

親族 松本 美智子 様
故 松本 忠志 様

【本町】

親族 伊藤 サト子 様
故 伊藤 末雄 様

【下宮】

親族 大里 政夫 様
故 大里 ミツエ 様

【大橋】

親族 松井 敬治 様
故 松井 寿美子 様

【三菱第一】

親族 石井 留吉 様
故 石井 藤子 様

【立石】

親族 竹上 セイ子 様
故 竹上 学 様

【石ヶ崎】

親族 渡辺 ミチヨ 様
故 渡辺 文次郎 様

【大隈】

親族 大里 トモエ 様
故 大里 亀雄 様

【大力】

親族 坂口 隆文 様
故 坂口 マサ子 様

【芥田】

親族 大野 正三 様
故 大野 トラエ 様

【椎木】

親族 滝下 純一 様
故 滝下 キクエ 様

【嘉穂才田】

親族 原田 忠行 様
故 原田 玲子 様

【一般寄附】

嘉穂の名水愛好者一同 様

【子育てリユース】

山野第一 山田 尚子 様
鴨生第一 明石 初美 様
下臼井西 井上 忍 様
上臼井東 西田 由美子 様

飯田 緒方 正代 様
昭嘉 阿部 博子 様
尾浦第一 中原 美和 様
筑紫 匿名 名 様
宮吉 匿名 名 様
大隈 匿名 名 様
九郎原 久家 梢 様
九郎原 佐藤 沙希 様

【アルミ缶】

平東 三木 泰信 様
下臼井東 匿名 名 様
石ヶ崎 渡邊 美千代 様
尾浦第一 大津 弘子 様
本町 室井 榮子 様

【リングプル】

平東 匿名 名 様
熊ヶ畑第一 笹尾 五重 様
本町 坂本 須美子 様
大橋 姉川 亮太 様
尾浦第一 沼田 紘輝 様
スイミングプラザなつき 匿名 様

【古切手】

嘉麻市保護課 ひまわり会 様
下山田小学校PTA 匿名 様
柚の里デイサービスセンター 匿名 様
早朝ソフトチームタイムリー 匿名 様
グランドベルズ飯塚 匿名 様

【使用済みテレカ】

山野第二 平嶋 スガエ 様
石ヶ崎 渡邊 美千代 様
漆生郵便局 匿名 様
中益 浦田 美香 様

【個人会員】

〈漆生本村〉野見山清敏・松熊秀二・野見山務・片峰義治・松熊茂・松熊勝利・野見山正峰
〈口春〉西田篤志・野村アサカ・市橋ひろ子・福澤鶴子・星川花子・日野タカエ・安部トシ子・井手哲夫・野見山マキ子・国広孝雄・松村丸庫・山本清美・薄井榮子・山本紀子・仲西朋子・篠崎哲郎・小幡清吾・野見山好春・田井マサ子・小鶴哲二・福田季明・古屋善弘・福澤卓司・中ノ森信広・野見山隆弘・日野綾子・江島伸次・永富栄仁・諫山武志・山倉正昭・香月大亮・東島茂(二口)・尾崎美智子
〈辻・中籠〉米原太輔・田上義雄・田中エミ子・手島隆子・山口三郎・常藤哲次・小林サツキ・穴見英徳・緒方宏蔵・永水義明・永水元和・中條凌一・中並龍夫・小林喜之・坂田和久・永水登美子・中並隆・中並美潮・永水正弘(二口)

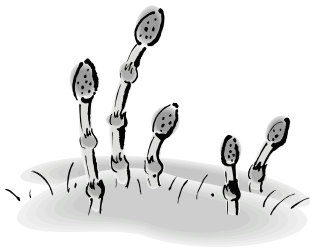
あなたの会費が、社協の
地域活動を支えています

会員として、次の方々にご
加入いただきました。
(敬称を省略させていただきます)
2月16日～3月15日受付分

永水清子・永水米蔵・手島幸弘・曾我勝博・手島嘉博・常藤文子・平田優男・島田三郎・鷹取一美・田中厳・上提政明・原部功(二口)・永水敏光・永水修一・岡野富雄・藤川和男・永水恭典・永水幸子・松俵義博(二口)・住吉ツルエ・曾我キヨ子・釜掘純子・高木ふじ子・永水久喜・永水秀一・高木努・渡部正則・今宮博美・川波和子(二口)・土師定義・久家貞美・永水敏親・松岡勝利・曾我忠・築地原英起・大山利美・水上信子・広畑政勝・笹月守・草場静六・曾我秀治・大山時彦・大山章・大山ハツ子・松岡教知・大山静馬・大山フジ子・大山薩子・脇田洋・千代野一雄・田代一子・手島光子・半田正市・吉本キミ子・松岡幸雄

山科加代子
 〈木城〉小山一識・水之江哲実・小山寧子
 〈蛭子〉鯉川繁生
 〈三菱第一〉野見山幸代
 〈中山田下〉小野千寿子
 〈三日町〉大村勝彦
 〈上牛隈〉中島由美・迎田ひとみ・奥久哉・大里祥二・大里洋子・小林一志・小林強子
 〈下牛隈〉田中忠男・田中三根子・加来千代子・藤嶋初音
 〈上西郷〉野見山ミツ子・岡部美代子
 〈東畑〉伊藤武宣・伊藤登志代
 〈屏〉大野周二・大野夏子・粉井藤子
 〈椎木〉畠中美津子
 〈桑野〉江藤好人・江藤みや子・有江夏江
 〈西野〉日高寛司
 〈小野谷〉梅木耕一・梅木麻美
 〈飯塚市〉安永美早恵
 〈桂川町〉林田るみ子(二口)

〈尾浦第一〉萩尾征男
 〈西川〉花田勝美・福田美智代・阿部富雄・伊藤哲祥・井上千代子・大前惺一・下村律子・鷹木洋子・田島幸雄・福田公子・三宅チエ子



嘉麻市社会福祉協議会指定
葬祭場紹介

いすや会館

嘉麻市牛隈1822 ☎(0948)57-4444



- 24時間、承ります。
- 真心こめて、お手伝いさせていただきます。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、いすや会館を含め、市内に8カ所あります。

セレモニーホールおおつか	☎52-1212
かほ葬祭 あじさい会館	☎62-5566
善光会館 稲築会場	☎83-5000
おかむら葬祭岡村会館	☎42-4420
飛鳥会館 南斎場	☎42-4241
きど葬祭やまさ碓井斎場	☎62-4499
ひさつね会館	☎52-0758

葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定でお願いします」とお伝え下さい。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。

知っておきたい

葬儀マナー・基礎知識 no.23

今回ご回答頂くのは…

いすや会館 馬場輝樹さん



Q 仏式か神式どちらかわからない、また宗派がわからない葬儀に参列する場合の作法等を教えてください。

A 御香典は「ご霊前」と書かれたほうが無難でしょう。また、神式の場合は、玉串でお参りするので、数珠は必要ありません。服装に関しては、どちらとも特に変わりはありません。宗派も含めて気になる場合は、葬祭業者に事前に問い合わせると良いでしょう。

5月の総合相談

法律相談

と き: **5月7日(木)** 13:00~16:00
 と ころ: **山田ふれあいハウス**
 と き: **5月21日(木)** 13:00~16:00
 と ころ: **稲築住民センター**

心配ごと相談

と き: **5月13日(水)** 13:00~15:00
 と ころ: **稲築住民センター**
 と き: **5月27日(水)** 13:00~15:00
 と ころ: **稲築住民センター**

心配ごと相談は、毎月第2・4水曜日に稲築住民センターにて開催します。法律相談(無料)は、毎月第1木曜日が山田ふれあいハウス、第3木曜日が稲築住民センターです。法律相談は予約が必要です。お早めに下記までお申込みください。

嘉麻市社会福祉協議会 ☎42-0751

わが家族のふるさと

私は故郷を離れて22年になりますが、この寄稿の依頼を受けてから、嘉穂・山田・飯塚の町や自然の情景、過ごした日々の事、お世話になった方々の事が、次々と思い出されてきました。また、学校の校歌も覚えていました。



奈良県大和郡山市在住
武田 眞澄さん(59才)
上大隈出身

大隈小「高くそびゆる馬見山、流れも…」
嘉穂工高「仰ぎ見る古処の山並み…」

昭和43年に、国鉄上山田駅就職。以来、国鉄の分割・民営化で、家族と共にやむなく大阪へ旅立つまでの約20年間、町の皆さんや山高生の通勤・通学の姿を見送ってきました。駅前の商店街はどうなったかな？

上山田線の車窓の風景も鮮やかに、私の脳裏に焼き付いています。その上山田線も時代の流れに逆らえず、役目を終えて廃止され、今は道路。忠隈のボタ山も草木に覆われて、ただの山に。車の往来が増えても、人の往来はない。たまの里帰りでは、時の流れを感じます。

懐かしの旧山田市は、妻と三人の子供の生まれ育った土地です。きれいな空気と、うまい水、温かい人間関係は、大阪の水を飲んでみて改めて認識しました。

筑豊の奥座敷、嘉麻川・山田川流域が一つになった嘉麻市が、その特性を活かして益々発展し、これから巣立つ若者が誇れる故郷になるよう心から願っています。

還暦の年に、故郷に思いを巡らすひとときを与えて下さった事に感謝します。

いつまでも安心して暮らせる地域づくりのために

～「社協会員」を募集しています～

嘉麻市社会福祉協議会では、市民の皆さんの参加と協力を得ながら、高齢となっても、また障がいがあっても、住み慣れた嘉麻市で、いつまでも安心して暮らせる地域づくりを目指して、様々な福祉活動を実施しています。

これらの活動は、本会に賛同して加入いただいた会員の方々からの「会費」によって実施されているものが多く、本会では、年間を通じて会員の募集を行っています。

頂戴した会費は、福祉のまちづくりに向けた活動財源として、有効に活用されるものですので、多くの方々の加入をお願いいたします。

※市外の方の加入も受け付けております。



■会費の種別と金額

一般会員 1口 1,000円/年額 法人会員 1口 3,000円/年額

お問い合わせ 社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会 電話 0948-42-0751

シリーズ 炭鋌の記憶 No.25



藤井正一さん
80歳
(漆生東在住)

「家族はもちろん、親戚も知人も誰もいない土地(稲築)に一人で来たのは、まだ18歳になったばかりの春。手には小さな鞆だけ。あの若さで裸一貫やった。藤井さんは、アルバムに整理された写真を懐かしそうに眺めながら話し始めました。

藤井さんは、16歳の時、大阪の官立海員養成所を経て、三井財閥の船会社が所有する大型貨物船に乗船し、軍需物資や食糧を運ぶ仕事をしていました。

終戦後、高知県の親戚の家に身を寄せていたのですが、「捕虜を開放したので、全国の炭鋌が人手不足だ。3ヶ月間だが、炭鋌で働かないか」という勧めを受け、数多い中から、以前お世話になった「三井」という社名が書かれていた三井山野炭鋌を選びました。藤井さんが単身で同炭鋌に来たのは、そういう理由があったのです。

「配属先は、第一豎坑の掘進作業員でした。鉄心寮から、歩いて現場まで通いました。まだ幼く、頼る人がいない私のことをいろんな方が心配してくれて、本当に心強かった。あつという間の3ヶ月でしたが、『若いんやから、勉強して係員になれ!』と、会社の方に言われて、こですずとお世話になろうと決めました。」

その後、先輩の教えを守り、勉強して見事国家試験に合格し、ダイナマイトでの発破作業に従事するようになります。常に落盤や崩落といった事故と隣り合わせの現場は困難を極め、緊張の連続だったそうですが、藤井さんは閉山まで炭鋌マンとして職務を全うしました。

閉山で、多くの同僚が稲築を去る中、藤井さんは「お世話になった方々への恩返しをしたい」と、稲築地区公民館の管理人として、25年間勤めました。

「今の私があるのは、炭鋌の皆さんに本当に支えられたからこそ。また恩返しの中でですよ。」と、藤井さんは今も多くの方との交流を楽しみに暮らしています。